

おにどま

## 鬼土間に「里山キッチン」が完成！

旧特別教室棟の南側に、薪を使って調理ができる「里山キッチン」ができました。推定70年前の銅製のかまどを修復して設置。耐火レンガを組んでピザ窯も作りました。校庭には積み石で焚火炉を制作。「鬼土間」が焚火もできるコミュニティスペースとしてさらに活用の幅が広がることを期待しています。火を囲むと何故かみんな笑顔になりますね。

11月は「里山キッチン」のお披露目を兼ねたイベントやワークショップが続けて開催されましたので、その様子をご報告します。



第6号 2020.11

11/11  
(水)

### フルーツピザで完成をお祝い！

今年の8月に鬼無里子どもプラザの活動として、みんなで柿渋を塗装してくれた「里山キッチン」の小屋。「里山キッチン」の完成をお祝いして、フルーツピザを焼いて食べました。ピザ生地にリンゴやバナナをトッピング。鬼土間の校庭に作られた焚火炉では焼きマシュマロも。みんなで作って食べるとおいしいね。



11/12  
(木)

### 小学校の焼き芋会&ロボット体験会

鬼無里小学校の1～6年の児童19人が、自分たちで栽培したサツマイモを持って鬼土間で焼き芋会。焚火炉で薪を燃やし「おき火」にして、アルミホイルで包んだお芋を投入&落ち葉どっさり蒸らし焼き！お芋が焼けるまでは、鬼土間に入っている(株)イーエムアイ・ラボの皆さんとのロボット体験活動。良いつながりができました。



11/15  
(日)

### 野遊び道場in鬼土間 ワークショップを開催しました

自然の中で遊ぶ「野遊び」も鬼無里の魅力のひとつです。鬼土間から鬼無里の「野遊び」を提供するため、(株)信州アウトドアプロジェクトの吉田理史さんを講師にお招きしてワークショップを開催しました。鬼土間プロジェクトの運営委員などを中心に18名が参加。午前中は野外における安全確保についてグループで議論。その人の経験値によって危険と安全の基準が異なることがわかり、事前の意識合わせが大切だと実感しました。お昼には里山キッチンのかまどでご飯を炊くための火起こしを実践。ナタの使い方や段ボールでの燻製も習得。森、山、川、自然豊かな鬼無里では、いろいろな野遊びが楽しめそうです！



講師の吉田理史さん



野遊びの1つ、落ち葉積み競争



安全なナタの使い方



段ボールで燻製

発行：鬼土間プロジェクト運営委員会

[鬼無里地区住民自治協議会・鬼無里観光振興会・鬼無里支所]

事務局：鬼無里地区住民自治協議会

最新情報は  
鬼土間 FB で！

